分離技術会年会 2025

プログラムブック

2025 年 10 月 31 日(金)・11 月 1 日(土)

会場：日本大学理工学部駿河台校舎

（東京都千代田区）

主催：分離技術会

共催：日本大学理工学部

協賛
化学工学会 分離プロセス部会/超臨界流体部会/基礎物性部会/粒子･流体プロセス部会/SIS 部会/反応工学部会/材料・界面部会/環境部会/関西支部/東海支部，高分子学会，石油学会，日本液体清澄化技術工業会，日本吸着学会，日本プロセス化学会，日本分析化学会，日本膜学会，日本溶媒抽出学会，日本海水学会，日本熱物性学会，日本化学会，日本生物工学会，日本溶剤リサイクル工業会，日本イオン交換学会

分離技術会

分離技術会年会 2025　実行委員会

【委 員 長】 松田　弘幸　日本大学

【副委員長】 馬越　　大　大阪大学
岡田　昌樹　日本大学
小池　裕也　明治大学
望月　和博　広島大学・リトカ研究者工房

【委　　員】 菅　　恵嗣　東北大学
甘利俊太朗　東京農工大学
大橋　秀伯　東京農工大学
原　　伸生　産業技術総合研究所
南雲　　亮　名古屋工業大学
松本　真和　日本大学
吉川　賢治　日本大学
南澤　宏瑚　日本大学
陶　　慧　日本大学（事務局）

【セッション・オーガナイザー】

S1：相平衡・物性・分析技術	保科	貴亮	日本大学
S2：蒸留・ガス吸収・シミュレーション	山木	雄大	産業技術総合研究所
S3：吸着	佐野	紀彰	京都大学
S4：抽出・超臨界抽出	岡島	いづみ	静岡大学
S5：晶析	前田	光治	兵庫県立大学
S6：流体固体分離	森	隆昌	法政大学
S7：膜分離・膜全般	吉岡	朋久	神戸大学
S8：バイオ・材料・プロセス化学	島内	寿徳	岡山大学

【セッション・チェアパーソン】

S1： 松川 博亮（東京理科大学），小野 巧（産業技術総合研究所）
S2： 佐々木 正和（東洋エンジニアリング），山田 明（山田技術士事務所）
S3： 川喜田 英孝（佐賀大学），吉田 誠一郎（北海道立総合研究機構）
S4： 大田 昌樹（東北大学），平賀 佑也（東北大学）
S5： 松本 真和（日本大学），小寺 孝憲（武田薬品工業）
S6： 中村 一穂（横浜国立大学），北川 富則（三進製作所）
S7： 野村 幹弘（芝浦工業大学），高羽 洋充（工学院大学）
S8： 松岡 亮（神戸製鋼所），福間 早紀（産業技術総合研究所）

分離技術会年会2025　日程・プログラム

日程：2025年10月31日（金）・11月1日（土）

会場：日本大学理工学部駿河台校舎1号館（東京都・千代田区）

10月31日（金）

	A会場 151教室	B会場 154教室	5階 CSTギャラリー	152教室	153教室
9:00			受付 企業展示	参加者 休憩室 クローク	大会本部
10:00	9:20−10:40 口頭発表 S7	10:00−10:40 口頭発表S6			
	休憩				
11:00	11:00−12:00 口頭発表 S2	11:00−12:00 口頭発表 S5			
12:00	12:00−13:20 昼休み				
13:00					
14:00	13:20−15:20 特別セッション SS		受付 企業展示	参加者 休憩室 クローク	大会本部
15:00	休憩				
16:00	15:40−17:40 特別セッション SS（続き）				
17:00					
18:00	18:15−20:15 懇親会 1号館2階 カフェテリア				
19:00					
20:00					

11月1日（土）

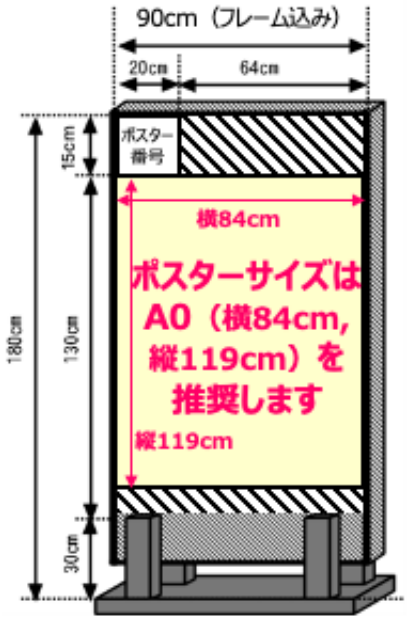
	A会場 151教室	5階 CSTギャラリー		152教室	153教室
9:00	9:00−10:40 口頭発表 S1		受付 企業展示	参加者 休憩室 クローク	大会本部
10:00					
11:00		10:40−12:40 ポスター 発表			
12:00					
13:00	12:40−13:40 昼休み				
14:00	13:40−15:20 口頭発表 S8		受付 企業展示	参加者 休憩室 クローク	大会本部
15:00	15:20−15:40 口頭発表S3				
16:00	16:00− 表彰式 閉会式				

＜セッション＞

- S1 【相平衡・物性・分析技術】
- S2 【蒸留・ガス吸収・シミュレーション】
- S3 【吸着】
- S4 【抽出・超臨界抽出】
- S5 【晶析】
- S6 【流体固体分離】
- S7 【膜分離・膜全般】
- S8 【バイオ・材料・プロセス化学】

会場案内図

日本大学理工学部　駿河台校舎１号館５階



受付 8:40～（CST ギャラリー）
A 会場（151 教室）
B 会場（154 教室）
企業展示・カタログ展示・ポスター発表（CST ギャラリー）
参加者休憩室・クローク（152 教室）
大会本部（153 教室）
懇親会（１号館２階 カフェテリア）
※ ポスターは 10 月 31 日から掲示可能です

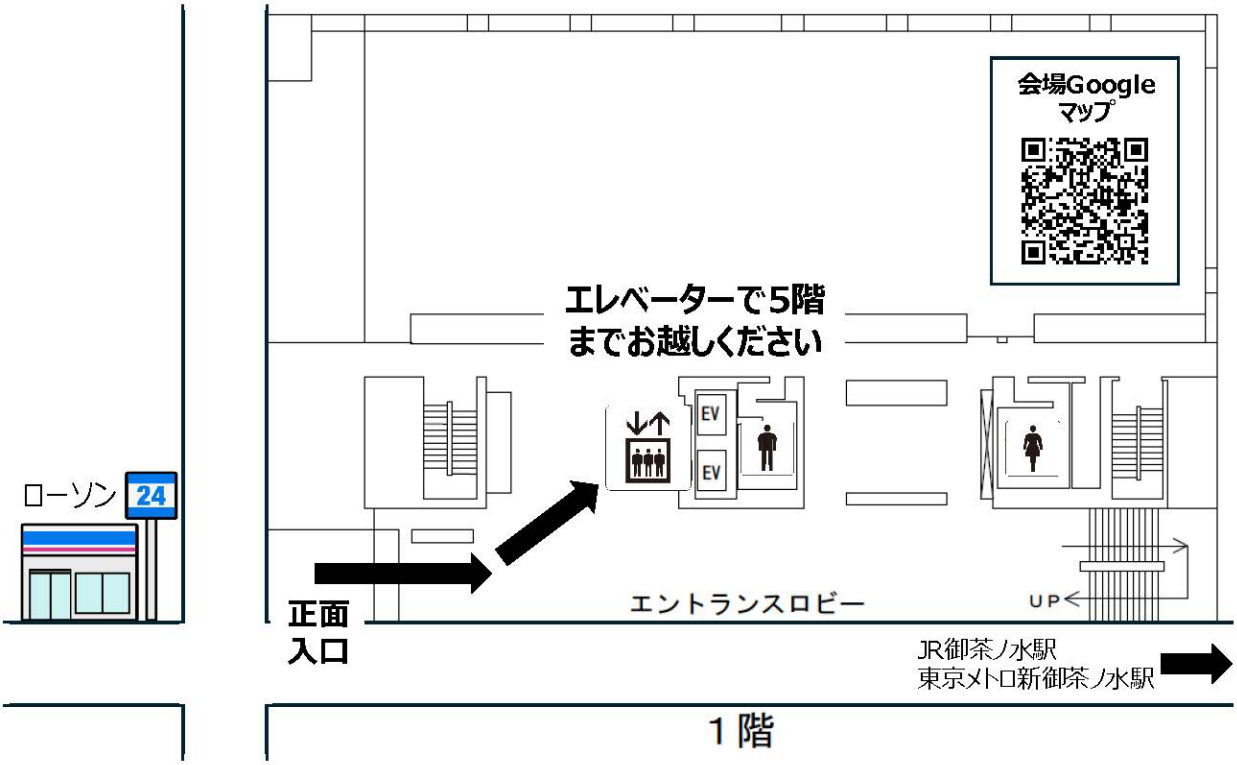
ポスターボードの左上にポスター番号ラベルを掲示します　横 21cm，縦 15cm（A5 横）

ポスター発表コアタイム　　講演番号 奇数：10:40～11:40
講演番号 偶数：11:40～12:40

会期中学食（2階カフェテリア）は休業です．
昼食はJR御茶ノ水駅・東京メトロ新御茶ノ水駅周辺でお取りください．

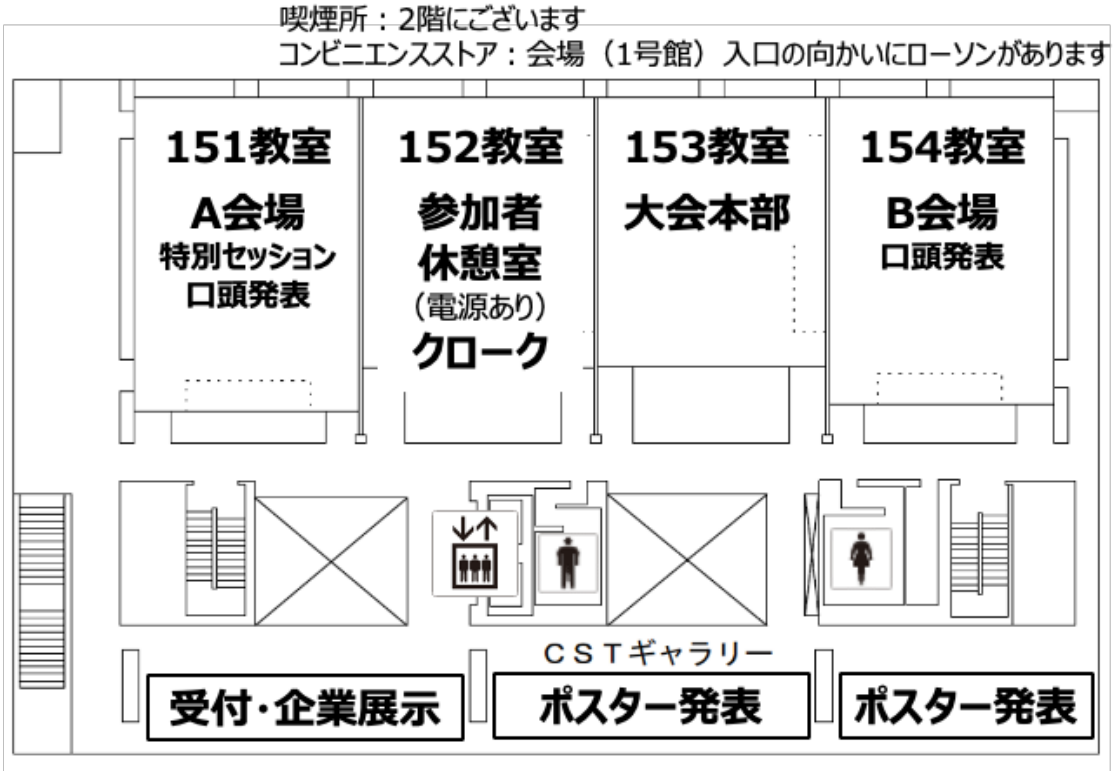
1階フロアマップ

コンビニエンスストア：正面入口の向かいにローソンがあります



5階フロアマップ

昼食：会期中学食（2階カフェテリア）は休業です.
昼食はJR御茶ノ水駅・東京メトロ新御茶ノ水駅周辺でお取りください
喫煙所：2階にございます
コンビニエンスストア：会場（1号館）入口の向かいにローソンがあります



分離技術会年会2025　プログラム

日程：2025年10月31日（金）・11月1日（土）

会場：日本大学理工学部駿河台校舎（東京都千代田区）

◆　特別セッション「多様なプロセスを支える分離技術」　◆

10月31日（金）　13：20 － 17：40　A会場（151教室）

座長	時間	講演番号	講演題目，講演者
保科 貴亮 （日本大学）	13:20-13:50	SS-1	【S1】 高速液体クロマトグラフィーを用いた円管内流れによるタンパク質凝集体の分離分析法 （日大・生産工）朝本 紘充
山木 雄大 （産業技術総合研究所）	13:50-14:20	SS-2	【S2】 機能性化学品の連続フロープロセスの開発 ～連続反応・抽出・蒸留プロセスを例に～ （産総研）〇石坂 孝之，福田 貴史，山木 雄大，（京大院工）外輪 健一郎
佐野 紀彰 （京都大学）	14:20-14:50	SS-3	【S3】 湾曲グラフェンから成る多孔体 Graphene MesoSponge® （東北大・AIMR）西原 洋知
岡島 いづみ （静岡大学）	14:50-15:20	SS-4	【S4】 液化ジメチルエーテルを用いた化粧品原料の実用化 （アルビオン）〇（協）鳥井 昭吾，國廣 建斗，四本 健介，（協）鈴木 章悟
前田 光治 （兵庫県立大学）	15:40-16:10	SS-5	【S5】 月島機械の晶析・固液分離・乾燥技術に関する最近の取り組み （月島機械）石井 究
森 隆昌 （法政大学）	16:10-16:40	SS-6	【S6】 排水回収システムと課題 （栗田工業（株））〇川勝孝博，坂元絢子，鈴木瑞季，多田景二郎
吉岡 朋久 （神戸大学）	16:40-17:10	SS-7	【S7】 質量分析を活用したオリゴマーの膜透過挙動の定量評価と化学構造との関係 （神戸大・工）〇（他）松岡 淳，（他）小林 加奈，（正）神尾 英治， （神戸大・科技イノベ）（正）吉岡 朋久，（他）中川 敬三，（神戸大・工）（他）松山 秀人
島内 寿徳 （岡山大学）	17:10-17:40	SS-8	【S8】 物質輸送を精密制御するスマートハイドロゲル （信州大・繊維）Lee Ji Ha

◆ S-1 【相平衡・物性・分析技術】 ◆

＜口頭発表＞ 11月1日（土） 9:00 – 10:40 A会場（151教室）

座長	時間	講演番号	講演題目，講演者
松川 博亮 （東京理科大学） 小野 巧 （産業技術総合研究所）	9:00-9:20	S1-1	2-メチルテトラヒドロフラン＋*n*-アルカン系の気液平衡の測定 (日大・理工)〇(正)松田弘幸，(学)下津佐つぐみ，(学)平井颯馬，(正)栗原清文，(正)栃木勝己
	9:20-9:40	S1-2	313 Kにおける2-メチルアミノエタノール水溶液の電気伝導度とCO_2吸収量の相関 （日大・生産工）〇(正)保科貴亮，鈴木日菜，（日大・理工）(協)岡田真紀，（マレーシア工大）(正)辻智也，（金沢大）(正)山田秀尚
	9:40-10:00	S1-3	自由エネルギー計算による，ベンゼン，スチレン，m-ジビニルベンゼンに対する不活性ガスの溶解度の比較 （日大・理工）〇(協)岡田 真紀 ・(日大・生産工)(正)保科 貴亮 ・（他）大矢 浩平・（マレーシア工大）（正）辻 智也
	10:00-10:20	S1-4	【依頼講演】 イオンクロマトグラフィーによる千葉県下のかん水および温泉水中のヨウ素の分析 （日大・理工）〇（正）吉川賢治，（株式会社ナックテクノサイエンス）（協）長嶋潜
	10:20-10:40	S1-5	分離技術と分析化学をつなぐ講義「分離分析化学特論」の取組み （明治大院・理工）〇（学）猪瀬聡史，（学）白田ひびき，（ジーエルサイエンス（株））齋藤凜太郎，（明治大・理工）（正）小池裕也

＜ポスター発表＞　11月1日（土）10:40-12:40　CSTギャラリー

講演番号	講演題目，講演者
S1-P1	蒸留の基礎となる2成分系気液平衡データの評価について—PAIテストとWisniakテストを用いて一 （日大・理工）◯（正）栃木勝己，（正）松田弘幸，（マレーシア工大）（正）辻智也，（日大・理工）（正）栗原清文
S1-P2	CO_2/有機溶媒/ポリマー 3成分系による粘度測定および推算 (東北工大・工)○（学）加藤憲治，(東北工大・工)（正）佐藤善之
S1-P3	ETBE精製プロセスの構築に向けた定圧気液平衡測定と共沸組成の圧力依存性 (日大・生産工)◯(学)張 添淇，(正)佐藤 敏幸，(正)日秋 俊彦
S1-P4	水＋テルペン＋非イオン界面活性剤系の魚型相挙動の液液平衡測定 (日大・理工)◯(学)黄天奕，(学)細谷瑠那，(学)山岸菜々恵，(正)松田弘幸，(正)栗原清文，(正)栃木勝己
S1-P5	EOS-G^Eモデルによる気液平衡データに基づく二酸化炭素＋再生可能溶媒系の高圧混合熱の推算 (日大・理工)○(学)伊澤太智，(学)中山大輝，(正)松田弘幸，(正)栗原清文，(正)栃木勝己
S1-P6	パーベーパレーション分離解析用エタノール—水—塩化ナトリウム系の蒸気圧推算 (芝浦工大・工)○(学)山内みゅう，(芝浦工大院・理工)(学)倉田陽生，(学)仲居勇太，(学)秋谷怜那，(正)野村幹弘
S1-P7	抽出蒸留による2成分系共沸混合物メタノール＋シクロペンチルメチルエーテルの分離のためのエントレーナ選定 (日大・理工)○(学)山本凌，(学)高田開斗，(正)松田弘幸，(正)栗原清文，(正)栃木勝己
S1-P8	高圧CO_2+1-butanol/1-pentanol/1-hexanol混合流体粘度の測定とその相関 （中央大・理工）○(正)小野寺 庸大（中央大・理工)(正)船造 俊孝
S1-P9	逐次抽出分離による多摩川底質中結晶相の存在形態分析 (明治大・理工)○(学)清水洋太郎，(明治大院・理工)(学)白田ひびき，(学)猪瀬聡史，(明治大・理工)(正)小池裕也
S1-P10	加圧通水ディスク濃縮法とリンモリブデン酸アンモニウム共沈法による放射性セシウムの分離濃縮 (明治大院・理工)○(学)猪瀬聡史，高橋亘，光田侑悟，(明治大・理工)(学)清水洋太郎，(正)小池裕也
S1-P11	PFBHA含侵シリカ捕集剤を用いた高速液体クロマトグラフィーによる室内外空気中のアルデヒド類の同時分析 （日大院・理工）○（協）田中悠太郎，（日大・理工）（正）吉川賢治，（株式会社高見沢分析化学研究所）下中洋一， （株式会社高見沢分析化学研究所）松村年郎，（株式会社ガステック）中村亜衣
S1-P12	イオンクロマトグラフィーによる有機材料中のヨウ素の分析 (日大院・理工)○(協)鈴木 聖哉，(日大・理工)(正)吉川 賢治，(株式会社ナックテクノサービス)(協)長嶋 潜
S1-P13	イオンクロマトグラフィーによる乳製品中のリンの分析 (日大院・理工)○(協)岡部涼凪，(日大・理工)(正)吉川賢治，(株式会社ナックテクノサイエンス)(協)長嶋潜

◆ S-2 【蒸留・ガス吸収・シミュレーション】 ◆

＜口頭発表＞ 10月31日（金） 11:00 – 12:00 A会場（151教室）

座長	時間	講演番号	講演題目，講演者
佐々木 正和（東洋エンジニアリング） 山田 明（山田技術士事務所）	11:00-11:20	S2-1	【依頼講演】 アミンを用いたCO_2分離回収技術に関する研究 （早稲田大・創造理工）○(非)磯谷浩孝
	11:20-11:40	S2-2	ヒートポンプによるパイロットスケール蒸留塔の蒸気削減の実証 (関西化学機械製作)○(正)山﨑 広海，(正)野田 秀夫,(正)山路 寛司,(正)西村 午良
佐々木 正和（東洋エンジニアリング）	11:40-12:00	S2-3	三フッ化窒素の合成・精製のプロセスシミュレーションによるGHG排出原単位の評価 (産総研)○(正)竹本創，(正)山木雄大，畑山博樹，NguyenThuy，岡田直也，牧野孝太郎，右田真司，片岡祥，内田紀行

＜ポスター発表＞ 11月1日（土）10:40-12:40 CSTギャラリー

講演番号	講演題目，講演者
S2-P1	マテリアルズ・インフォマティクスを利用した高Naイオン伝導性ポリマー構造の探索 (工学院大・院工)○(学)赤池 直紀，(学)宮武 紘士郎，(工学院大・先進工)，(正)樋口 隼人，(正)宮川 雅矢，(正)高羽 洋充
S2-P2	エチルベンゼン＋*p*-キシレン系の蒸留計算 －連続蒸留および小島－青山式の回分蒸留を用いて－ (日大・理工)○(正)栃木勝己，(正)松田弘幸，(PreFEED)(正)横山克己，(日大・理工)(正)栗原清文
S2-P3	蒸留技術と膜分離技術を組み合わせた分離プロセスの検討 (SHI-PE)○(維)松野知佳，阿部匡悦

◆ S-3 【吸着】 ◆

＜口頭発表＞ 11月1日（土） 15:20 – 15:40 A会場（151教室）

座長	時間	講演番号	講演題目，講演者
川喜田 英孝 （佐賀大学）	15:20-15:40	S3-1	機械学習を用いた窒素吸着等温線からの気相および液相吸着等温線の予測検証 （道総研工試）○（協）吉田 誠一郎,（協）近藤 永樹,（協）執行 達弘

＜ポスター発表＞ 11月1日（土）10:40-12:40 CSTギャラリー

講演番号	講演題目，講演者
S3-P1	電気二重層キャパシタを応用した電位スイング吸着によるPFASのフロー型分離 (明治大・理工)○(学)赤池遥斗，(学)猪瀬聡史，(正)小池裕也，石飛宏和
S3-P2	ポリイミドチューブ内面修飾による負電荷粒子の動的な吸着特性 (佐賀大院・理工)○(学)田上 諒、森貞 真太郎、大渡 啓介、(正)川喜田 英孝
S3-P3	ソフト界面へのタンパク質の吸着に及ぼすトポロジカル効果 (岡山大院環生) ○(正)島内 寿徳・ (学)上田将大・ (岡山大院環生)(正)木村 幸敬
S3-P4	二酸化炭素固定層吸脱着におけるアミン担持吸着材の性能評価 （広島大・A-ESG科学技術研究センター）○（正）岡村菜花,（広島大・A-ESG科学技術研究センター）(正)望月和博,（鳥取大・工学部化学バイオ系学科）津野地直,（大陽日酸(株)）(特)武井宏之,（大陽日酸(株)）(特)伊藤雄一朗,（広島大・大学院先進理工系科学研究科）市川貴之
S3-P5	RT-QUIC法とQCM法を組み合わせた凝集タンパク質の吸着量の高感度測定 (岡山大院環境生)○(正)島内寿徳，(学)岡本傑，(京都大院医)山門穂高，(関西大工)野田実，(岡山大院環生)(正)木村幸敬

◆ S-4 【抽出・超臨界抽出】 ◆

＜ポスター発表＞ 11月1日（土）10:40-12:40 CSTギャラリー

講演番号	講演題目，講演者
S4-P1	液液スラグ流による反応分離操作におけるダムケラー数の影響 (岡山大院環生）〇(正)島内 寿徳，(学)山野 晃平，(慶應大理工）(正)藤岡 沙都子，(正)寺坂 宏一，(岡山大院環生）(正)木村 幸敬
S4-P2	水/有機二相系スラグ流を用いたバニリンの物質転換と抽出過程の解析 (岡山大院環生）〇（学）大森咲代子，（正）島内寿徳，（正）木村幸敬
S4-P3	ペルフルオロオクタン酸の膜を援用した抽出分離 （同志社大・理工）〇（学）井手葵，田原義朗，（正）松本道明
S4-P4	明治大学生田校舎で採取した表層土壌中放射性セシウムの逐次抽出分離分析 (明治大・理工)〇(学)品川 陽香，(明治大院・理工)(学)猪瀬 聡史，(明治大・理工)(正)小池 裕也
S4-P5	都市ごみ焼却飛灰中水溶性放射性セシウムの溶出分離及び回収 (明大院・理工)〇(学)加世田大雅，(明大・理工)(正)小池裕也
S4-P6	都市ごみ焼却飛灰の化学処理による重金属溶出コントロール （明治大・理工）〇(学) 飯塚 心香，邱 暁霞，(明治大院・理工）橋爪 駿介，(学）加世田 大雅，(明治大・理工）(正）小池 裕也
S4-P7	月桃花由来香気成分のガスクロマトグラフィー分析における物性の影響 （東北大工）〇高橋良，（学）楊乃樹，（正）平賀祐也，（正）大田昌樹，（アルビオン）鳥井昭吾，鈴木章悟

◆ S-5 【晶析】 ◆

＜口頭発表＞ 10月31日（金） 11:00 – 12:00 B会場（154教室）

座長	時間	講演番号	講演題目，講演者
松本 真和 （日本大学）	11:00-11:20	S5-1	結晶粒子群の純度 (兵庫県立大・工)○(正)前田光治
	11:20-11:40	S5-2	アミロイドの構造制御に及ぼす脂質膜界面の影響 (岡山大院環生)○（正）島内寿徳，（学）上田将大，（正）木村幸敬
小寺 孝憲 （武田薬品工業）	11:40-12:00	S5-3	気泡と貧溶媒析出を利用した中空高分子微粒子の形成メカニズム (名大院・工)○(学)斉藤右恭，(名市工研)安井望，(名大院・工)山口毅，(正)安田啓司

＜ポスター発表＞ 11月1日（土）10:40-12:40 CSTギャラリー

講演番号	講演題目，講演者
S5-P1	混合溶媒での過飽和制御による難溶性医薬中間体の濾過性改善 (中外製薬)○(特)尾上久晃，岩村寛
S5-P2	シッフ塩基形成反応を利用したアミロイドの構造制御 （岡山大院環生）○（正）島内寿徳，（学）上田将大，（学）岩村美樹，（正）木村幸敬
S5-P3	核化トリガー機能を利用した有機結晶の粒子群特性制御 (東農工大院・工) ○(学)関根史織，(正)甘利俊太朗，(正)滝山博志
S5-P4	アミノ安息香酸異性体の溶解平衡の解析と貧溶媒晶析への応用 （横国大・理工）○(学)緒方 美希，川村 菜生，(正)和久井 健司，(正)中村 一穂

◆ S-6 【流体固体分離】 ◆

＜口頭発表＞ 10月31日（金） 10:00 – 10:40 B会場（154教室）

座長	時間	講演番号	講演題目，講演者
中村 一穂 （横国大）	10:00-10:20	S6-1	直流電場による粒子沈降促進効果に関する基礎研究 （法政大・生命）〇(正)森隆昌，(学)小池風輝，(正)北村研太
北川 富則 （三進製作所）	10:20-10:40	S6-2	微粒子の分散状態制御による沈降分離の効率化 (兵庫県立大・工)〇(正)佐藤根大士，飯村健次，(正)前田光治

＜ポスター発表＞ 11月1日（土）10:40-12:40 CSTギャラリー

講演番号	講演題目，講演者
S6-P1	直流電場による液中微粒子の沈降促進技術の高イオン濃度スラリーへの応用 （法政大院・理工）〇（学）矢吹 海登，（学）小池 風輝，（法政大・生命）（正）北村 研太，（正）森 隆昌
S6-P2	エクトイン懸濁液の濾過性に対する結晶粒子群特性の影響 (東農工大院・工) 〇(学)吉田陽翔，(正)甘利俊太朗，(正)滝山博志
S6-P3	上向流式カラムを用いた$CaCO_3$反応晶析の装置条件の検討 (横国大院・理工) 〇(学)澤野楓汰，(正)中村一穂，(正)和久井健司，(三菱電機（株）) 山口竜晴，藤田礁，中山惠裕
S6-P4	FO-MBRによる連続水素発酵 〇(横浜国立大・理工)(学)印出真優香，(正)中村一穂，(正)和久井健司，(学)石田智輝，（学)Aditya Tiwari
S6-P5	超音波照射による難溶解性固体の溶解促進における物質移動係数 （鹿児島大・工）〇(学)北郷秀征，瀬利勇飛，水田敬，(正)二井晋
S6-P6	含浸濾材による生物スラッジの浸透圧脱水 (名城大・理工)〇(学)竹谷天晴，(正)片桐誠之
S6-P7	藻類由来有機物によるファウリング挙動と汚染膜の解析 (名城大・理工)〇(学)張 淇瑋，(正)片桐誠之
S6-P8	破砕汚泥の再凝集と脱水機構の解明 (名城大・理工)〇(学)アザディ柔冶，(学) 矢島愛実，(正)片桐誠之

◆ S-7 【膜分離・膜全般】◆

＜口頭発表＞ 10月31日（金） 9:20 – 10:40 A会場（151教室）

座長	時間	講演番号	講演題目，講演者
野村 幹弘 （芝工大） 高羽 洋充 （工学院大学）	9:20-9:40	S7-1	混合マトリックス膜におけるフィラー界面構造がCO_2分離に及ぼす影響の解明 (工学院大・先進工)○(正)樋口 隼人，三橋 草峻，島田 慎太郎，(正)宮川 雅也，(正)高羽 洋充
	9:40-10:00	S7-2	ポリジメチルシロキサン熱可塑性エラストマー多孔膜の開発と透過性評価 (東大院・工)○(学)田中 颯馬，(正) 稲垣 奈都子，(非)藤藪 岳志，(東大院・工)(東大院・医)(正)伊藤 大知
	10:00-10:20	S7-3	Effects of ion exchange on structure and permeation of FAU zeolite membranes (Shibaura Inst. Tech.) ○ Alvin Rahmad Widyanto., Yuta Nakai, Mikihiro Nomura
	10:20-10:40	S7-4	ガス分離膜の機能最適化のための第一原理計算と転移学習の連携 (中央大院・理工)◯(協)前田尚志，(協)森寛敏

＜ポスター発表＞　11月1日（土）10:40-12:40　CSTギャラリー

講演番号	講演題目，講演者
S7-P1	酢酸セルロース中空糸膜による有機酸水溶液からの抽出 (神戸大院科技イノベ/先端膜工学セ/神戸大院工) ○(学)長谷川 敬人，(協)北河 享，(協)中川 敬三，(正)吉岡 朋久，(協)岡本 泰直，(協)松岡 淳，(正)神尾 英治，(正)松山 秀人
S7-P2	Reaction Control of MTO reaction through ceramic membranes (Shibaura Institute of Technology)○Natkrit Kongphichphan, Roi Matsuo, Mikihiro Nomura
S7-P3	分子動力学法によるポリスルホン膜細孔内の水の誘電率の推算 （工学院大院・工）○(学)有井稜，(工学院大・先進工)(学)冨塚梨緒，(正)樋口隼人，(正)宮川雅矢，(正)高羽洋充
S7-P4	分子動力学法による多孔性TiO_2-SiO_2-OCL(有機キレート配位子)ガス分離膜の特性評価 （神戸大院科技イノベ)○(学)藤澤拓，(正)吉岡朋久，(正)中川敬三，(正)北河享，(神戸大院工)(正)岡本泰直，(正)松岡淳，(正)神尾英治，(正)松山秀人
S7-P5	ゼオライト膜の欠陥構造がガス透過性に与える影響 (工学院大・院工)○(学)千葉勇人，(工学院大・先進工)(正)樋口隼人，(正)宮川雅矢，(正)高羽洋充
S7-P6	触媒複合型イオン交換膜による二酸化硫黄系水素製造法の検討 (芝浦工大工)○(学)冨塚太智，(芝浦工大院理工)(学)辰島徳飛，(正)野村幹弘，Izabela Rzeznicka
S7-P7	電圧印加型膜分離によるガス中CO_2分離 （京大・工）○（学）梅村 泉吹，（正）佐野紀彰，（Maihdol U）Naphaphan Kunthakudee, Nattawat Vivattanaphan, Sakhon Ratchahat,（Chulalongkorn U）Maturada Assawagetmanee,Tawatchai Charinpanitkul,(NANOTEC)Kajornsak Faungnawakij
S7-P8	高速水素選択透過シリカ膜の耐久性検討 (芝浦工大・工)○(学)星野風香，(芝浦工大院・理工)(学)中谷幸聖，(学)小山享悟，(芝浦工大・工)(学)板橋茉愛，(正)野村幹弘
S7-P9	規則的な細孔構造を有するポルフィリン系ポリアミド膜のナノろ過性能に及ぼす酸濃度の影響 (神戸大院・工)○(学)坪井聖，(神戸大院・科技イノベ/先端膜工学セ)(協)中川敬三，(神戸大院・工)(学)Wang Zheng，(神戸大院・科技イノベ/先端膜工学セ)(協)北河亨，(正)吉岡朋久，(神戸大先端膜工学セ)(協)岡本泰直，(神戸大院・工/先端膜工学セ)(協)松岡淳，(正)神尾英治，(正)松山秀人
S7-P10	セラミック膜を用いた二酸化炭素のメタノール化反応 (芝浦大・工)○(学)大熊翔吾，(学)露木大翔，(学)清水優芳，(学)定森澄生，(正)野村幹弘

◆ S-8 【バイオ・材料・プロセス化学】◆

＜口頭発表＞ 11月1日（土） 13:40 – 15:20 A会場（151教室）

座長	時間	講演番号	講演題目，講演者
福間 早紀 （産業技術総合研究所）	13:40-14:00	S8-1	温熱刺激によりオンデマンド徐放を行う胆道がん治療に向けた抗がん剤内封リポソームの開発 （東大院工）○（学）清水基暉，（東大院工・東大院医）伊藤大知，（東大院工）稲垣奈都子
	14:00-14:20	S8-2	【依頼講演】 特性解析に基づいた機能性自己集合体の設計と応用展開 (奈良高専・物質化工)○(正)林啓太
松岡 亮 （神戸製鋼所）	14:20-14:40	S8-3	抗体修飾リポソームによる神経変性疾患原因アミロイドへの標的と分解プロセスの開発 （岡山大院環生）○（正）島内寿徳，（学）森永陽奈，（関西大工）野田実，（京都大院医）山門穂高，（岡山大院環生）（正）木村幸敬
	14:40-15:00	S8-4	有機正極材料アントラキノンを用いたリチウムイオン電池の寿命特性向上に向けた取り組み (産総研)○(協)福間早紀，安藤尚功，八尾勝
	15:00-15:20	S8-5	リグニン由来のモノマーであるジバニリンとジアミンの重合反応の数理モデルによる解析 （佐賀大理工）○(正)川喜田英孝，森貞真太郎，大渡啓介

＜ポスター発表＞ 11月1日（土）10:40-12:40 CSTギャラリー

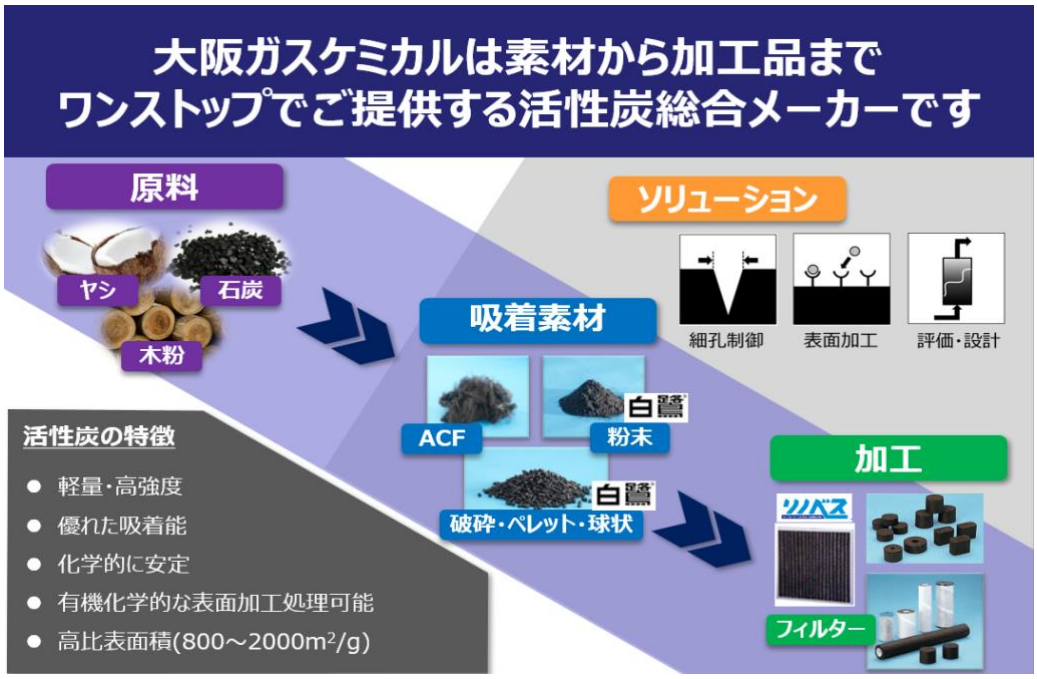
講演番号	講演題目，講演者
S8-P1	有機溶媒/水の混合溶媒を用いた脂溶性医薬品原薬の凍結乾燥 (中外製薬) ○(特)西丸 萌々子，(特)榎本 太郎，(特)中濱 優，(特)岩村 寛
S8-P2	水性二相系からなるスラグ流を用いたタンパク質分離操作の最適条件の探索 (岡山大院環生）○藤井達巳，（正）島内寿徳，(慶応大理工)平田有理冴，藤岡沙都子，寺坂宏一，（岡山大院環生）（正）木村幸敬
S8-P3	ベシクル膜界面での金属ナノ粒子合成に対する流動特性の影響 (岡山大院環生) ○(正)島内 寿徳・(学)清水優太・(岡山大院環生)(正)木村幸敬

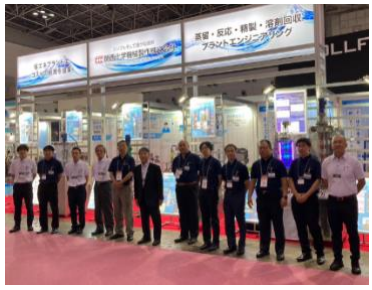
産学交流企画「企業展示」・「奨励賞」参加企業

＊ 企業展示のみ参加

（五十音順）

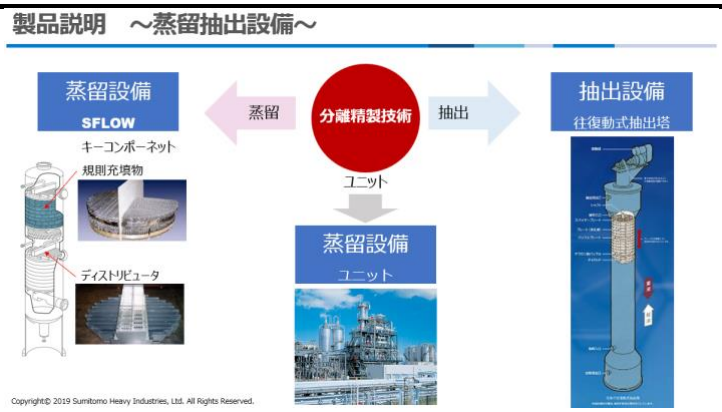
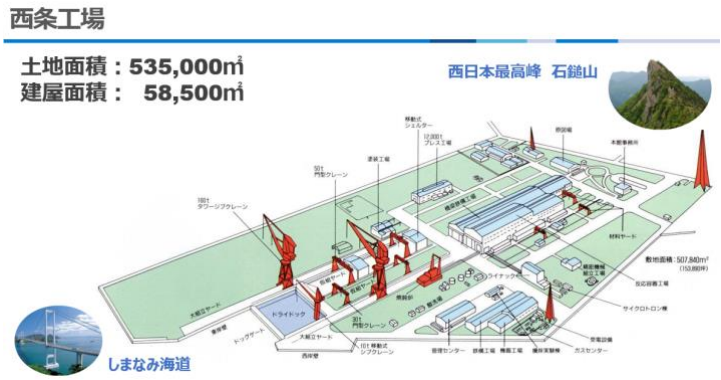
大阪ガスケミカル株式会社	大阪府 大阪市
関西化学機械製作株式会社	兵庫県 尼崎市
ＫＨネオケム株式会社	三重県 四日市市
株式会社神戸製鋼所	兵庫県 神戸市
住友重機械プロセス機器株式会社	東京都 品川区
株式会社ダイセル	兵庫県 姫路市
月島機械株式会社	東京都 中央区
東亜合成株式会社	愛知県 名古屋市
東ソー株式会社 ＊	東京都 中央区
東洋エンジニアリング株式会社	千葉県 習志野市
東レ株式会社	滋賀県 大津市
ネオケミカル株式会社 ＊	大阪府 大阪市
リファインホールディングス株式会社	東京都 千代田区

企業名	大阪ガスケミカル株式会社
会社 PR	
会社概要	資本金：142 億円　売上高：340 億円　従業員数：約 450 人 「ファイン材料事業」「保存剤事業」「炭素材料事業」「活性炭事業」の大きく 4 つの事業分野があり、活性炭事業部では、食品、医薬品から浄水場や工場などの幅広い分野で使われている活性炭『白鷺』とその加工品を通して、快適な環境づくりに貢献しています。
募集職種	研究開発、生産技術、営業
募集学科	化学科、応用化学科、理工化学科（その他の化学系の学科）
事業所	本社：大阪市西区千代崎三丁目南 2 番 37 号 東京事業所：東京都中央区日本橋本町二丁目 6 番 1 号 酉島事業所：大阪市此花区酉島五丁目 11 番 61 号
求める人材	・失敗を恐れず、主体的に物事に取り組む ・自らを律し成長し続けられる ・グローバルな視点を持っている
問合せ先	会社 HP: https://www.ogc.co.jp/ 活性炭事業部 HP：https://www.ogc.co.jp/shirasagi/ 採用：https://www.ogc.co.jp/saiyou/

企業名	関西化学機械製作株式会社
会社 PR	1948 年にアルコール生産プラントを建設するために設立し、常にベンチャースピリットをもって研究開発に注力してまいりました。豊富な経験と長年に亘るノウハウの蓄積を活かして、蒸留・蒸発・反応・発酵などのプラントエンジニアリングを行っています。大学、研究機関、学会との繋がりを強化し、技術力の維持向上に努め、最新技術の開発にも意欲的に取り組んでいます。ユーザーの立場にたったきめ細かいサービスと独自の技術で、お客様の期待にお応えすべく努力を続けています。 基本設計から製作、施工、試運転、メンテナンス等のアフターサービスまで一貫して提供する、トータルエンジニアリング企業を目指しています。 
会社概要	所在地：兵庫県尼崎市南七松町 2-9-7 創　立：1948 年 2 月 14 日 代表者：代表取締役社長　野田秀夫（工学博士）
募集職種	技術系 蒸留、反応装置など化学プラントの総合エンジニアリング。 共同開発、実験をしながら問題に取り組みます。
募集学科	学部を問わず化学プラントに興味を持たれた方。
事業所	本社・工場　〒660-0053 兵庫県尼崎市南七松町 2 丁目 9 番 7 研究センター　〒660-0875 兵庫県尼崎市西向島町 121 番 1 堺出張所　〒660-0000 大阪府高石市高砂 1 丁目 3 番
求める人材	粘り強く最後まで諦めずやり遂げる人 前例にとらわれず、新しいことにチャレンジ出来る人
問合せ先	関西化学機械製作株式会社　技術部　向田（むかいだ） TEL 06-6419-7121 住所 兵庫県尼崎市南七松町 2 丁目 9 番 7 号 technical@kce.co.jp　ホームページ https://www.kce.co.jp

企業名	
	KH ネオケム株式会社（東証プライム 4189）
会社 PR	当社では CO_2 を原料の１つとする**オキソ反応（ヒドロホルミル化）**をコア技術とし、多様な製品を生み出しています。例えば、**オクチル酸やイソノナン酸**は次世代エアコン用潤滑油の原料として**地球環境の保護に貢献**しています。また、1,3-ブチレングリコール（BG-P）は化粧品の保湿成分として国内外で愛用されています。さらに、合成・高純度化・品質管理の技術を融合することで**半導体や液晶ディスプレイに不可欠な高純度溶剤**を製造し、高度情報社会の発展を支える重要な役割を担っています。応用化学や化学工学など、**大学で培った知識を研究から量産化まで一貫して活かせる舞台**がここにあります。 採用情報サイト
会社概要	設立：2010 年 12 月 8 日（前身の協和油化は 1966 年 11 月） 従業員数：829 名（連結）・ 資本金：8,855 百万円 本社：東京都中央区日本橋室町二丁目３番１号
募集職種	生産技術研究職（化学・化学工学の知識を活かし、新技術・製品の工業化、エネルギー効率化、プロセス改善を担当。）
募集学科	化学・物質工学系、生物・生命科学系、農業・農学系、薬学系、情報工学系
事業所	本社(東京)・大阪支店・四日市工場・千葉工場・技術開発センター（四日市・千葉）・KH i-Lab(川崎)
求める人材	「VISION2030」の達成に向けて、**スピード感、変革力、専門性、ネットワーク力**の強みを持つ人材を目指していただきます。
問合せ先	人事部 採用担当事務局 03-3510-3558

企業名	株式会社　神戸製鋼所
会社PR	 KOBELCO 株式会社 神戸製鋼所 創立　1905年９月1日 売上高　2兆4725億円（連結） 従業員数　38,488名（11,368名） 本社　神戸・東京 （2023年3月末時点） 採用ホームページ
会社概要	（株）神戸製鋼所は鉄アルミ・素形材・溶接材などの素材系事業、圧縮機・産業機械・エンジニアリングなどの機械系事業、電力事業を３本柱とする企業です。
募集職種	事務系：営業、経理、財務、生産管理、人事、法務　など 技術系：研究開発、設計、生産技術　など
募集学科	採用予定学部／全学部全学科
事業所	神戸本社、東京本社、加古川製鉄所、高砂製作所、神戸総合技術研究所、神戸線材工場、藤沢事業所、茨城工場、西条工場、福知山工場、真岡製造所、調布製造所、大安製造所
求める人材	固定観念にとらわれずに、新しいことに挑戦できる方 裁量のある職場で働きたい方
問合せ先	https://www.kobelco-gr.jp/

企業名	住友重機械プロセス機器株式会社
会社 PR	 
会社概要	撹拌槽、蒸留抽出設備等の化学機械、コークス炉関連機械、産業用及び一般機械及び設備に関する設計、製造、据付、改造及び運転、点検並びに鋼構造物工事、機械器具設置工事
募集職種	蒸留機器の設計（勤務地　東京）
募集学科	機械系、化学工学系
事業所	東京本社、愛媛（西条工場）、大阪支店、飯塚事務所、鹿島事業所
求める人材	自ら課題を見つけ、主体的に行動できる積極性と実行力を備えた方 顧客や外部パートナーのニーズや意図を的確に把握し、自身の考えを論理的かつ分かりやすく伝え、相互理解を築けるコミュニケーション力を持つ方
問合せ先	企画管理部　総務人事グループ　北村　和士 TEL　0898-64-6936 メールアドレス　kazuhito.kitamura@shi-g.com

企業名	株式会社　ダイセル
会社 PR	
会社概要	 大阪本社（グランフロント大阪） 1919年創立 100年を超える歴史！ グループ従業員数 11,178名 グループ企業数73社 グローバルに展開！ 年間売上5,865億円 (2025年3月期) 良い規模感！裁量も十分！ (2025年3月31日時点)
募集職種	【技術系】 研究開発、評価・解析、生産技術、生産管理、設備管理、設備技術、エンジニアリング、品質保証、情報システムなど
募集学科	【技術系】 化学、化学工学、高分子、セルロース、生化学・バイオ、農学、薬学、物理、電気・電子、機械、金属、建築、土木、情報工学など
事業所	・大阪本社　・東京本社　・名古屋支社 ・姫路製造所網干工場（兵庫県）　・姫路製造所広畑工場（兵庫県） ・播磨工場（兵庫県）　・新井工場（新潟県）　・大竹工場（広島県） ・神崎工場（兵庫県）　・イノベーション・パーク（兵庫県） ・ポリプラスチックス株式会社　富士工場（静岡県）
求める人材	・プロフェッショナルとしての誇りや情熱を持つと共に、自身の専門領域以外の多様な価値観も受容できる人財 ・自己実現(一人ひとりのありたい姿)の達成に向けて、着実に行動できる人財
問合せ先	大阪本社 〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1　グランフロント大阪　タワーB 連絡先 事業支援本部人事グループ　採用担当：06-7639-7209

企業名	**月島機械株式会社**
会社 PR	 TSK 月島機械株式会社
会社概要	1905 年創業・東証プライム上場 国内・海外の化学・食品・電池・バイオ関連プラントの計画・設計・建設およびプロセス機器の設計・製作
募集職種	・　プロセスエンジニア ・　装置・配管・空間設計エンジニア
募集学科	・　プロセスエンジニア：化学工学、応用化学、環境工学、環境エネルギー、化学システム など ・　設計エンジニア：機械工学、建築、材料工学、システム工学 など
事業所	本社：東京都中央区 研究所：千葉県八千代市
求める人材	・　新しい事に対するチャレンジ精神が旺盛な人 ・　技術を通じて地球環境に貢献したい人 ・　幅広い技術分野・事業分野でのビジネスに興味がある人
問合せ先	〒104-0053 東京都中央区晴海 3-5-1 月島ホールディングス株式会社 人事部 採用担当 E-mail:recruit@tsk-g.co.jp TEL:0120-411-355(フリーダイヤル)

企業名 **東亞合成株式会社**	
会社 PR	
会社概要	創立　　：1944 年 7 月　資本金：208 億 8,600 万円 売上高　：1,675 億円（2024 年 12 月期） 従業員数：連結　2,609 名（2024 年 12 月 31 日時点） 事業内容：化学製品の製造・販売（カセイソーダ、アクリル酸、 接着材料、ポリマー・オリゴマー製品、無機機能材料他）
募集職種	1.　技術系総合職：理系学部対象 （職種：研究･開発、技術開発、製造、プラントエンジニアリング等） 2.　事務系総合職…全学部全学科対象 （職種：営業、事業管理、物流、経理財務、総務法務、広報、人事等）
募集学科	技術系総合職…理系学部（化学工学系、化学系、機電系専攻歓迎） 事務系総合職…全学部全学科
事業所	本社・支店・営業所：東京、大阪、名古屋、福岡、坂出 工場：名古屋、横浜、高岡、徳島、坂出、川崎、広野、大分 研究所：名古屋、川崎、つくば 海外：アメリカ、中国、シンガポール、台湾、韓国、タイ、ベトナム、インド
求める人材	主体的に考えて課題に取り組み、最後までやりとげる情熱と粘り強さがある人
問合せ先	東亞合成株式会社 グループ経営管理本部 人事部 古賀 〒105-8419 東京都港区西新橋 1-14-1 E-mail：ryouta_koga@mail.toagosei.co.jp

企業名	東ソー株式会社
会社 PR	東ソーは、基盤となる化学製品の安定供給を担う「チェーン事業」と、先端分野で新たな価値を創出する「先端事業」の二軸で、社会の発展と豊かな暮らしを支える総合化学メーカーです。 アジア最大級のプラント設備を持つ南陽事業所を主拠点に、全世界に約 50 の拠点を展開しています。ライフサイエンス、電子材料、環境・エネルギーの各分野における次世代技術の探索や素材研究にも注力し、人の暮らしに関わるあらゆるものを創出しています。また、最大の資産は「人材」であると考え、チャレンジ精神旺盛で自由闊達な風土が根付いている企業です。
会社概要	無機化学品、有機化学品、各種工業薬品、石油化学品、機能材料、電子材料、分析診断機器及びその診断試薬、 セメントなどの製造・販売
募集職種	事務系／ 経理、物流、人事、営業など 技術系／ 研究開発部門、製造部門、生産技術開発、設備管理など
募集学科	事務系／ 全学部・全学科 技術系／ 有機化学、無機化学、高分子化学、触媒化学、金属、セラミックス、電気化学、分析、化学工学、生化学、薬学、機械、電気、電子、 物理、情報、建築、土木など
事業所	南陽事業所(山口県)， 四日市事業所(三重県)， 東京研究センター（神奈川県)、他国内外各拠点
求める人材	『探究者』×『開拓者』 幅広い分野に興味関心を持ち、深く知ることに労力を惜しまず未知の領域に飛び込み、仲間と共に課題解決を推進できる方
問合せ先	〒104-8467 東京都中央区八重洲 2-2-1 東京ミッドタウン八重洲　八重洲セントラルタワー e-mail: saiyou1@tosoh.co.jp

企業名	東洋エンジニアリング株式会社
会社 PR	前例のない地球の問題にともに挑もう 東洋エンジニアリングは 1961 年の設立以来、世界約 60 ヶ国で源流である肥料プラントからエチレンプラント、最近は FPSO(浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備）やバイオマス発電所等の大規模インフラ建設プロジェクトを展開してきました。燃料アンモニアのバリューチェーン、CO2 を原料とした航空燃料製造など、世界のカーボンニュートラル実現のため新規事業も推進しています。 多様な関係者とそれぞれの技術を合わせて、前例のない困難に立ち向かいましょう。 全社員が海浜幕張の新本社で勤務しており、転勤の可能性はございません。 冬季インターンシップも開催予定となります。先ずは下記よりエントリーをお願いいたします。 https://recruit.toyo-eng.com/
会社概要	東洋エンジニアリング株式会社 創業　　：1961 年 5 月 1 日 従業員数：6229 名（連結 2025 年 3 月 31 日時点） 事業内容：総合エンジニアリング事業 各種産業プラントの研究・開発協力、企画、設計、機器調達、建設、試運転、技術指導など
募集職種	設計（プロセス、機器、配管、制御、電気、土木・建築、水処理・ユーティリティ)、調達（品質管理)、建設工事管理、プロジェクトマネジメント等
募集学科	■化学系 化学工学、応用化学、工業化学、物質工学など ■機械系 機械工学、精密工学、生産工学、航空宇宙工学、材料工学など ■土木・建築系 土木工学、建築学、建設工学、都市工学など ■電気・電子・制御系 電気工学、電子工学、制御工学、計測工学など ■その他 資源工学、衛生工学、応用物理など
事業所	本社･総合エンジニアリングセンター：千葉県千葉市美浜区中瀬１丁目１番地 幕張テクニカルセンター（最寄り：海浜幕張駅） 東京オフィス：東京都港区西新橋一丁目１番１号　日比谷フォートタワー16 階
求める人材	・国籍を超え、様々な関係者と協力して仕事を進めることのできる、人間的感性の豊かな方 ・バイタリティにあふれた明るい応対の出来る方 ・専門性に加え、異分野への興味や様々な好奇心を持つ方 ・論理的に物事を考え課題を解決することができる方 ・基礎学力、英語力が充実している方
問合せ先	東洋エンジニアリング株式会社 人事部　採用担当 E-mail：jp.hr_recruit@toyo-eng.com

企業名	東レ株式会社
会社 PR	**素材には、社会を変える力がある** ① 東レは、“わたしたちは新しい価値の創造を通じて社会に貢献します”という企業理念を掲げ、炭素繊維・水処理膜等の世界トップシェアの革新的な製品を世の中に送り出す総合素材メーカーです。 ② コア技術である有機合成化学、高分子化学、バイオテクノロジー、ナノテクノロジーを極限まで磨き上げ、“新しい価値”を生み出すためのテーマを追い求めています。 ③目先の利益だけにとらわれず、数十年先を見据えて事業に取り組む「極限追及」「超継続」という「東レらしさ」で世界規模の課題解決に貢献しています。
会社概要	創業年：1926 年　売上高：2 兆 5,633 億円（2025 年 3 月期） 事業内容：化学繊維、機能化成品、炭素繊維複合材料、水処理膜、医薬品・医療機器等の製造・販売
募集職種	技術系：研究・技術開発、生産技術、プラントエンジニア、装置設計・開発、分析評価、臨床薬事、情報システム等 事務系：営業、管理部門等
募集学科	全学部・全学科
事業所	東京、大阪、滋賀、愛知、静岡、千葉、茨城、岐阜、石川、鎌倉、那須、他国内外各事業場及び国内外関係会社
求める人材	失敗を恐れず、新しい試みに積極的に挑戦し、世界を舞台に活躍したいという志を持つ方、東レで Innovation を実現したいという志のある方をお待ちしております。
問合せ先	人材開発・企画部人材採用グループ 担当：五味　隼一(事務系)、田中　秀平(技術系) 〒103-8666 東京都中央区日本橋室町 2-1-1 TEL：0120-506-095

企業名	ネオケミカル株式会社
会社 PR	蒸留分離と分析のプロ集団。 ネオケミカル株式会社は有機化合物や溶剤の分離・精製に特化した受託蒸留企業です。 高難易度な蒸留条件設定と微量分析技術を組み合わせ、「分離できない」を「分離可能」に変える技術力と正確なデータで裏付ける品質保証で装置と分析の両面からモノづくりを支える仕事です。
会社概要	事業内容：受託蒸留事業、タール酸類蒸留事業 特徴：蒸留条件の個別設定、微量分析による品質保証体制 主な取引先：大手化学メーカー、研究機関　など
募集職種	分析・実験業務 主な業務：ＧＣ、ＨＰＬＣ、ＩＣＰによる成分分析、微量分析 蒸留条件試験、分析データの記録、評価
募集学科	化学系専攻は歓迎（有機化学、分析化学、応用科学など） ただし、専攻は不問 （化学や実験に興味があり、分析技術を身につけたい方）
事業所	ネオケミカル株式会社　岡山工場 岡山県岡山市北区御津高津 120-38
求める人材	化学や分析に興味があり、実験結果やデータの正確性を大切にできる方 新しい知識や技術を学ぶ意欲がある方
問合せ先	営業部　三上 TEL:06-6232-0341

企業名 リファインホールディングス株式会社	
会社 PR	
会社概要	設立　　1966 年 6 月 22 日 売上高　240 億円（連結：2024 年 12 月期） 社員数　744 名（連結：2025 年 1 月現在）
募集職種	総合職採用 　職種例：開発職、製造職、設計職、営業職　等 （多職種を経験し、幹部候補としての成長を期待しています）
募集学科	学科不問 化学工学系・化学系・機電系専攻歓迎
事業所	東京都千代田区、千葉県市原市、岐阜県安八郡、岐阜県大垣市、福岡県北九州市 グループ会社：神奈川県、福岡県、中国、台湾
求める人材	好奇心旺盛な人、自然観のある人、変革が好きな人、 最後までやり抜く自信のある人、失敗を成功のもとにできる人 にぜひ仲間として加わっていただきたいです。
問合せ先	リファインホールディングス株式会社　採用担当　鈴木・山口 連絡先：090-3317-4005 / recruit@refine-hd.jp

分離技術会年会 2025
プログラムブック

発　行　2025 年 9 月 30 日ⓒ

発行者　分離技術会年会 2025 実行委員会